

令和7年8月26日
広島市 P 協第 22 号

保護者の皆さまへ

広島市 PTA 協議会
会 長 栗川 文博
《 公 印 省 略 》

**子どもたちの心を守るために
夏休み明けに気を付けたいサインとご家庭での見守り**

平素より本会の活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

例年、夏休み明けの時期に、児童生徒の自殺が増加する傾向にあることが報告されています。

特に 8 月後半から 9 月にかけては注意が必要であり、昨年度(2024 年)は過去最多の 529 人もの児童生徒が尊い命を失いました。

子どもたちが安心して日々を過ごせるよう、ご家庭での温かい見守りをお願いいたします。

●**ご家庭で気を付けたいサイン**

- ・元気がない、食欲がない、眠れない ・話しかけても反応が少ない、口数が減った
- ・学校や友だちの話題を避ける ・普段と違う行動の変化(スマホやゲームの使用が急に増える・ほとんどしなくなるなど)

ちょっとした変化でも、子どもの SOS かもしれません。

まずは「大丈夫?」「ちょっと元気がないみたいだね」とやさしく声をかけ、子どもの話を最後まで聞き、気持ちに共感してあげてください。

(保護者の方へ)

お子さんの変化に気づいたときは、ご家庭での声かけに加えて、保護者が相談やアドバイスを受けられる機関もあります。ひとりで抱え込まず、どうぞ早めにご相談ください。

【相談先】

- ・広島いのちの電話 082-221-4343
- ・広島市自殺対策推進センター(自殺(自死)防止相談電話) 082-245-9673
- ・広島市精神保健福祉センター 082-245-7731
- ・広島市青少年総合相談センター 082-242-2117

私たち大人が気づき、支え、つながることが、子どもたちの大きな安心になります。

どうぞ引き続き、ご家庭・学校・地域での見守りにご協力をお願いいたします。